

明石市立総合福祉センターの管理運営状況報告 2024 年度)

施設所管課

福祉局福祉総務課

1 指定管理者

- (1) 指定管理者 社会福祉法人明石市社会福祉協議会
 (2) 指定期間 2023年4月 1 日～2028年3月31日
 (3) 管理体制 ・正規職員 2 人(内1人兼任)
 ・嘱託職員 1 人、常勤事務員 6 人、常勤看護師 1 人、
 パート看護師 2 人、パートプール介助員 2 人(交替制) [合計 14 人]

2 評価項目

(1) 顧客満足度

① アンケート調査等の結果

＜来館者アンケート(6 月実施)＞・プール利用者対象(回答数 105 件)

質問項目	2024 年度					2023 年度				
	非常に満足	満足	普通	不満	未記入	非常に満足	満足	普通	不満	未記入
利用の満足度	20.0%	59.0%	12.4%	1.0%	7.6%	19.0%	55.8%	22.1%	1.0%	2.1%
職員の対応	38.1%	46.7%	15.2%	0%	0%	36.9%	48.4%	12.6%	2.1%	0%

＜来館者アンケート(8～9 月実施)＞・貸館利用者対象(回答数 680 件)

質問項目	2024 年度					2023 年度				
	非常に満足	満足	普通	不満	未記入	非常に満足	満足	普通	不満	未記入
利用の満足度	15.4%	48.7%	27.8%	1.9%	6.2%	13.8%	52.0%	27.0%	1.7%	5.5%
職員の対応	19.9%	51.3%	26.5%	0.4%	1.9%	18.1%	54.1%	25.7%	0.5%	1.6%

＜来館者アンケート(10～11 月実施)＞・地域活動支援センター事業利用者対象(回答数 101 件)

質問項目	2024 年度					2023 年度				
	非常に満足	満足	普通	不満	未記入	非常に満足	満足	普通	不満	未記入
職員の対応	42.6%	49.5%	6.9%	0%	1.0%	44.8%	45.8%	9.4%	0%	0%
教室内容	21.8%	57.4%	14.9%	1.0%	5.0%	17.7%	53.1%	21.9%	1.0%	5.5%
回数	10.9%	51.5%	20.8%	5.0%	11.9%	50.0%	30.2%	6.3%	7.3%	6.2%

＜来館者アンケート(3月実施)＞・センターの利用者対象(回答数 146 件)

質問項目	2024 年度					2023 年度				
	非常に満足	満足	普通	不満	未記入	非常に満足	満足	普通	不満	未記入
利用の満足度	21.2%	59.6%	14.4%	0.7%	4.1%	38.5%	49.7%	4.8%	0.3%	6.7%
職員の対応	39.7%	46.6%	11.0%	0%	2.7%	44.9%	46.8%	3.8%	0%	4.5%

② 利用者からの主な要望とその対応等

- ・駐車場や駐輪場の台数不足についての要望
- ・トイレの洋式化やウォシュレットの設置の要望
- ・フリーWi-Fi 設置の要望

少しでも障がい者の負担を減らせるよう、障がい者を優先とし、その他の方には公共交通機関の利用をお願いしている。

要望を受け、フリーWi-Fi は令和 7 年 4 月 1 日より運用開始した。

トイレの洋式化については市と協議中である。

(2) 事業達成度

① 事業・業務の実施状況

運営業務	・明石市立総合福祉センター 開館日数 356 日	
維持管理業務	・設備の管理について、一括して管理会社に委託し、計画的に取り組みができた。	
実施事業	・合計 10 事業を実施。主なものは以下のとおり。	
	地域活動支援センター事業	市内在住の障がい者を対象とし、交流をはかることで地域の中で孤立しないよう、また、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう 23 教室を企画、実施し、社会参加を促進した。 創作・技能教室 延べ 261 回実施、2,279 人参加 プール教室 延べ 24 回、54 人参加
	スポーツ・レクリエーション活動事業	①2024 団体対抗!!ラダーゲッター記録大会 障がい者団体、障がい福祉サービス事業所等を対象に、ニュースポーツ「ラダーゲッター」の記録大会を開催し、参加の 21 チーム（参加者 389 人、スタッフ 72 人）での予選の後、予選上位 4 チームで 11 月 29 日に総合福祉センターにて準決勝、決勝戦を実施した。 ②あかしユニバーサルスポーツ体験会 2024 2024 年 10 月 19 日に、総合福祉センター本館、新館に 7 つの体験ブースを設け、あかしパラスポネット、川崎重工ボランティア川友会、明石高校ボランティア部等のボランティア協力を得て開催した。 参加者 87 人
	障害者スポーツ交流事業	市内在住の障がい者（児）とその家族を対象として、全 6 回のこども水泳教室を開催した。70 人参加 また、スイミング教室を毎月第 3・4 木曜日の 14 時と 15 時から 1 日 2 回実施し、キャンセル待ちも少なく利用者のニーズに応えることができた。 延べ 48 回 342 人参加

	交流事業	市内在住の障がい者(児)がその家族や高齢者と交流できるイベントを開催した。(2回) にこにこフラダンス教室 22人 「海外のクリスマス料理を作ろう」 16人
	車いす貸出事業	市内在住の利用者の便宜を図るため、1階受付窓口で貸し出しを行った。貸出件数 188件 貸出内容:通院・旅行・散歩・外出など
	健康相談等事業	「にこにこ絆・生き健康教室」(体操指導)を実施し、健康増進と交流を深めた。 年2回実施 43人参加
	総合福祉センター活動紹介事業	11月～12月を明石市立総合福祉センターで行う各事業のPR月間とし、見学者を受け入れることでセンターの利用者の増加を図った。 また、11月2日に開催されたボランティアフェスタにおいて地域活動支援センター事業の体験コーナーを開設し、陶芸教室を体験いただくことができた。 参加者 34人
	障がい者事業所支援事業	NPO法人明石障がい者地域生活ケアネットワークによる授産品の販売を行った。 開催回数 197回
	ウォーキング事業及び入水相談	水泳講師による水中ウォーキング指導や、プールを安心して利用できるよう、看護師等による入水相談や電話相談等を行った。 水中ウォーキング教室・水中リズム運動 17回 256人 入水相談 72人
	わくわくプール開放	自由に利用できるようプールを開放した。 23回 利用者 85人、介助者 56人

② 施設等の利用状況

実施状況(実績)	2024年度	2023年度	2022年度
利用者数	59,960人	61,090人	58,170人
利用回数	5,133回	5,468回	5,376回
稼働率 (利用率)	21.7% (58.6%)	23.1% (63.0%)	21.5% (59.5%)

(3) 事業収支

① 収支状況

(単位:千円)

項目		2024年度	2023年度	2022年度
収入合計(A)		108,256	107,984	106,537
	指定管理料	108,834	110,358	106,393
	利用料収入	0	0	0

	実施事業収入	8	0	0
	精算返戻金	△773	△2,561	0
	その他収入	187	187	144
支出合計(B)		108,061	107,797	105,871
内訳	人件費	42,519	39,138	37,334
	事務費	4,917	5,002	8,002
	管理費	46,904	48,094	48,043
	物件費	0	522	1,691
	負担金	8	12	35
	実施事業費	9,137	9,846	7,776
	その他支出	4,576	5,183	2,990
収支(A-B)		195	187	666

② 市の使用料等の収入状況

項目	2024 年度	2023 年度	2022 年度
使用料収入	217	220	265

3 その他評価の参考となる特記事項

消防訓練として、9 月に通報訓練及び視覚障がいの利用者を想定した要救助者を誘導する避難訓練を実施した後、水消火器を使用しての消火訓練を行い、2 回目は、消火器の取扱い方、避難用具の使用法の講習を行い、具体的な火災への備えを学んだ。

また、安心安全な施設運営を心掛け、市民救命士講習を 7 名が受講しており、高齢者や障がい者が集まる施設として急病人等の発生に備え、看護師等とも連携し対応も迅速に行っている。

さまざまな工夫を行うことにより利用者の利便を向上させるよう努力し、フリーWi-Fi の設置について令和 7 年 4 月 1 日からの稼働を決定するなど、アンケートの要望等をもとに、喜ばれる施設運営を目指している。

4 所管課総合評価

顧客満足度について、アンケート調査結果のとおり、今年度も高いと認められる。

事業達成度について、概ね事業計画どおり実施されたが、施設利用者及び稼働率については一昨年前と同程度まで減少している。今年度は利用者の要望に寄り添った施設整備を行うことにより、利用率・稼働率の向上を目指し、地域の福祉活動拠点としての役割を果たすことを期待する。

事業収支については、引き続き黒字が確保されている。昨今の物価高騰の流れや、施設の老朽化に伴う計画的修繕の必要性から今後も予断を許さない状況ではあるが、引き続きの運営努力による収支維持を期待する。

以上のことから、本施設は 2024 年度においても指定管理者による適正な管理運営がなされていると判断する。今後とも適正かつ必要な指導監督に努め、引き続き利用者の期待に応えられるような適切な管理運営の継続を求めていくこととする。